



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月6日

上場会社名 株式会社帝国電機製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6333 URL http://www.teikokudenki.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 頃安 義弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務本部長 (氏名) 村田 潔 TEL 0791-75-4160  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	4,821	4.9	449	43.9	556	69.6	329	100.5
2021年3月期第1四半期	4,596	△15.9	312	△61.0	328	△58.8	164	△67.1

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 777百万円 (968.1%) 2021年3月期第1四半期 72百万円 (△85.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	16.87	—
2021年3月期第1四半期	8.35	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	35,714	28,971	80.6
2021年3月期	35,631	28,834	80.5

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 28,802百万円 2021年3月期 28,668百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2022年3月期	—				
2022年3月期 (予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,900	5.0	1,680	△25.8	1,830	△27.2	1,280	△44.9	66.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	20,423,438株	2021年3月期	20,423,438株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	1,032,954株	2021年3月期	784,654株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	19,514,308株	2021年3月期1Q	19,677,524株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	6
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、各国でのワクチン接種の進展等による新型コロナウイルス感染症拡大の抑え込みにより、経済活動が正常化に向かいつつあり、欧米、中国等を中心に景気は回復傾向にあります。しかしながら、変異株による感染再拡大が懸念され、先行き不透明感が残っております。

当社グループの主力となるポンプ事業を取り巻く環境は、主要顧客である化学業界において設備投資再開の動きが見られるものの、本格的な回復には時間を要すると見込んでおります。

このような状況の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、ポンプ事業は、特に中国市場において増加したものの、日本市場や欧米市場、東南アジア市場が減少したことから、前年同期並みの水準となりました。また、電子部品事業については、自動車業界の需要回復を受け、堅調に推移しました。

これらの結果、グループ全体としての売上高は4,821百万円（前年同期比4.9%増）となりました。利益面につきましては、主に電子部品事業の業績回復による売上増加、利益率改善により、営業利益は449百万円（同43.9%増）、為替差益11百万円発生等により、経常利益は556百万円（同69.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は329百万円（同100.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## (ポンプ事業)

ポンプ事業は、主に中国市場におけるケミカル機器キャンドモータポンプが増加したものの、日本市場や欧米市場、東南アジア市場が減少したことから、前年同期並みの水準となりました。

その結果、売上高は4,279百万円（前年同期比1.2%増）、連結売上高に占める割合は88.7%となりました。また、営業利益は、研究開発費、輸送費等の販売費及び一般管理費の増加により408百万円（同4.8%減）となりました。

## (電子部品事業)

電子部品事業は、売上高は403百万円（前年同期比50.4%増）、連結売上高に占める割合は8.4%となりました。

また、営業利益は、売上高の増加等により24百万円（前年同期は131百万円の営業損失）となりました。

## (その他)

その他は、売上高は137百万円（前年同期比40.5%増）、連結売上高に占める割合は2.9%となりました。

また、営業利益は、売上高の増加等により16百万円（同11.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は24,976百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円増加いたしました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が302百万円減少したものの、現金及び預金が377百万円増加したことによるものであります。固定資産は10,738百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円減少いたしました。

この結果、総資産は35,714百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円増加いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は5,629百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が283百万円増加したものの、賞与引当金が249百万円減少したことによるものであります。固定負債は1,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は6,743百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は28,971百万円となり、前連結会計年度末に比べ136百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が440百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は80.6%（前連結会計年度末は80.5%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2021年5月10日の「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,576,074	12,953,672
受取手形及び売掛金	7,386,696	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	7,084,118
製品	1,382,086	1,457,722
仕掛品	1,377,566	1,569,399
原材料及び貯蔵品	1,547,272	1,584,713
その他	1,075,172	828,425
貸倒引当金	△459,877	△501,373
流動資産合計	24,884,992	24,976,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,469,219	4,422,797
その他（純額）	3,898,627	3,965,995
有形固定資産合計	8,367,847	8,388,793
無形固定資産		
のれん	160,129	118,506
その他	219,508	207,155
無形固定資産合計	379,638	325,662
投資その他の資産	1,999,379	2,023,647
固定資産合計	10,746,864	10,738,102
資産合計	35,631,857	35,714,781
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,869,230	2,152,427
短期借入金	320,000	300,000
未払法人税等	298,244	303,176
製品保証引当金	28,926	32,521
賞与引当金	502,781	253,718
その他	2,697,588	2,587,904
流動負債合計	5,716,771	5,629,747
固定負債		
長期借入金	73,990	73,010
退職給付に係る負債	499,064	514,488
その他	507,113	526,427
固定負債合計	1,080,167	1,113,925
負債合計	6,796,939	6,743,673
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,132,976	3,132,976
資本剰余金	3,321,205	3,321,205
利益剰余金	22,555,470	22,568,829
自己株式	△1,000,919	△1,326,630
株主資本合計	28,008,733	27,696,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	481,826	485,599
為替換算調整勘定	194,283	634,492
退職給付に係る調整累計額	△16,288	△14,139
その他の包括利益累計額合計	659,821	1,105,952
非支配株主持分	166,362	168,774
純資産合計	28,834,917	28,971,107
負債純資産合計	35,631,857	35,714,781

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,596,758	4,821,099
売上原価	2,891,877	2,873,161
売上総利益	1,704,881	1,947,937
販売費及び一般管理費	1,392,375	1,498,124
営業利益	312,505	449,812
営業外収益		
受取利息	4,498	12,590
受取配当金	18,228	16,812
受取賃貸料	8,607	8,386
為替差益	—	11,654
太陽光売電収入	3,541	3,309
その他	10,675	62,160
営業外収益合計	45,550	114,914
営業外費用		
支払利息	5,104	4,272
為替差損	20,289	—
太陽光売電原価	2,131	1,878
その他	2,402	2,174
営業外費用合計	29,927	8,324
経常利益	328,127	556,402
税金等調整前四半期純利益	328,127	556,402
法人税等	172,204	222,593
四半期純利益	155,923	333,809
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,297	4,615
親会社株主に帰属する四半期純利益	164,220	329,193

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	155,923	333,809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,783	3,772
為替換算調整勘定	△134,445	438,004
退職給付に係る調整額	3,555	2,149
その他の包括利益合計	△83,106	443,926
四半期包括利益	72,817	777,735
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,117	775,323
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,300	2,412

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年3月8日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式248,300株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が325,711千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が1,326,630千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、ポンプ事業については、従来、主に出荷又は検収時に収益を認識しておりましたが、一定の期間にわたり充足される履行義務については、履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識する方法に変更しております。また、電子部品事業については、従来、売上原価としていた一部の費用について、顧客に支払われる対価として、売上高から減額する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過の取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は114,300千円減少し、売上原価は95,122千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ19,177千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は37,663千円増加しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過の取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 2020年3月31日）第28-15項に定める経過の取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過の取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

偶発債務

当社が販売したキャンドモータポンプの一部の機種について、不適切な性能試験のもとで製品の出荷が行われていたことが判明し、出荷先のお客様と対応費用の負担等に係る協議を行っております。今後の交渉状況等によっては当社グループの連結業績に影響が生じる可能性があります。現時点ではその影響額を合理的に見積ることは困難であり、四半期連結財務諸表には反映しておりません。



(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,230,039	268,564	4,498,604	98,154	4,596,758
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,230,039	268,564	4,498,604	98,154	4,596,758
セグメント利益又は損失(△)	428,981	△131,613	297,367	15,137	312,505

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	297,367
「その他」の区分の利益	15,137
四半期連結損益計算書の営業利益	312,505

## II 当第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
日本	1,515,475	403,855	1,919,330	137,875	2,057,206
欧米	1,076,172	—	1,076,172	—	1,076,172
アジア	1,687,721	—	1,687,721	—	1,687,721
顧客との契約から生じる収益	4,279,368	403,855	4,683,223	137,875	4,821,099
外部顧客への売上高	4,279,368	403,855	4,683,223	137,875	4,821,099
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,279,368	403,855	4,683,223	137,875	4,821,099
セグメント利益	408,185	24,811	432,996	16,816	449,812

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 売上高は当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分類しております。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	432,996
「その他」の区分の利益	16,816
四半期連結損益計算書の営業利益	449,812

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「ポンプ事業」の売上高は80,460千円減少、セグメント利益は19,177千円減少しております。また、「電子部品事業」の売上高は33,840千円減少しておりますが、セグメント利益に影響はありません。

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	4,623,571	8.0
電子部品事業 (千円)	403,862	50.4
報告セグメント計 (千円)	5,027,434	10.5
その他 (千円)	95,332	26.5
合計 (千円)	5,122,766	10.8

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
ポンプ事業	4,670,011	△0.3	8,092,618	△7.6
電子部品事業	390,311	42.9	150,992	30.2
報告セグメント計	5,060,323	2.1	8,243,611	△7.1
その他	102,112	△8.9	108,298	5.9
合計	5,162,436	1.9	8,351,910	△6.9

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	4,279,368	1.2
電子部品事業 (千円)	403,855	50.4
報告セグメント計 (千円)	4,683,223	4.1
その他 (千円)	137,875	40.5
合計 (千円)	4,821,099	4.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。